

Panasonic

Hi-Fi業務用
ポータブルビデオ

品番 AG-7450A

取扱説明書

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保管し、わからないとき再読してください。

S VHS



保証書別添

保証書は必ず「購入店・購入日」等の
記入を確かめて、購入店よりお受取
りください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買上げの際は、
製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

このビデオはS-VHS方式ビデオです。S VHSマーク、VHSマークのつ
いたビデオカセットテープ以外は使用できません。

著作権(録画テープの取扱い)

あなたがビデオで録画したテープは個人として楽しむほかは、著作権法上、
権利者に無断で使用はできません。

上手に使って上手に節電

ご使用後は、忘れずに電源スイッチを切ってください。

AG-7450



特 長

- カメラ一体型方式
- セパレートタイプのポータブル方式
- S-VHS 方式
- Hi-Fi サウンド
- タイムコードジェネレータ/リーダー
接続可能

仕 様 (定格)

【一 般】

電 源 : DC 12V
消 費 電 力 : 約 15W (カメラ使用時 35W)
録 画 方 式 : 回転 2 ヘッドアジマス
S-VHS 規格/VHS 規格
テ ー プ 速 度 : 33.35mm/sec (標準モード)
使 用 テ ー プ : VHS テープ、S-VHS テープ
早送り・巻戻し時間 : 約 4.5 分 (NV-T120 テープ使用時)
専用バッテリーパック : AU-BP220 (別売品)
専用バッテリーチャージャー : AG-B745 (別売品)
専用 AC アダプタ : AG-B640 (別売品)
許 容 周 囲 温 度 : 0°C~40°C
許 容 周 囲 湿 度 : 35%~80%
重 量 : 約 3.4kg
外 形 寸 法 : 230(幅)×213(高さ)×117(奥行)mm

【映 像】

テレビジョン方式 : 日米標準テレビジョン方式 (NTSC)
変 調 方 式 : 輝度信号 ; 周波数変調方式
色 信 号 ; 低域変換 $\pi/2$ 位相
入 力 : VIDEO (68 ピン) ; 1.0V_{p-p}、1k Ω
出 力 : VIDEO (BNC) ; 1.0V_{p-p}、75 Ω
S / N : カラー、SC TRAP ON ; 46dB (VHS)
白黒、SC TRAP OFF ; 47dB (VHS)
水 平 解 像 度 : カラー、白黒 ; 400 本以上 (S-VHS)*
240 本以上 (VHS)

※このデータは、AG-S745 側の S-VIDEO OUT 端子で測定されたものです。

【音 声】

入 力 : ライン (XLR) ; -6dBs、10k Ω 、平衡
マイク (XLR) ; -60dBs、10k Ω 、平衡
出 力 : イヤホン (ミニジャック) ;
-50dB~-26dB 可変、8 Ω 、不平衡
音声モニター (Phono) ;
-8dBv、600 Ω 、不平衡
チャンネル数 : 4 チャンネル
(Hi-Fi 2 チャンネル、ノーマル 2 チャンネル)
Hi-Fi サウンド特性 : 周波数特性 ; 20Hz~20kHz
ダイナミックレンジ ; 80dB 以上
ノーマル音声 : 音声 S/N ; 50dB 以上 (ドルビー NR ON)
周波数特性 ; 50Hz~12kHz

持長

1. カメラ一体型方式

本機と専用のビデオカメラ(WV-F70)と接続して、カメラ一体型ビデオになります。
両機はYC分離信号で結合しているため、鮮明な色質をもつ高画質が実現できます。

2. セパレートタイプのポータブル方式

専用のVTRアダプタ(AG-S745)と接続して、セパレートタイプのポータブルビデオになります。

3. S-VHS方式の採用により映像の高画質化

- FM搬送周波数：ホワイトピーク；7MHz
シンクチップ；5.4MHz
- サブ・エンファシス回路の導入
- ホワイトクリップレベル：210%
- S-VHSテープの使用

以上の内容で解像度400本以上の高画質を実現しました。

4. ハイファイサウンド

ドルビーNR*回路付きのノーマル音声(2チャンネル)とHi-Fiサウンド(2チャンネル)の4チャンネル方式により、音質の良い生録ができます。

各チャンネルの入力レベルは、ディスプレイメータにより、独立して調整できます。

5. タイムコードジェネレータ・リーダー

専用のタイムコードジェネレータ・リーダー(AG-F745)が接続でき、VITCおよびLTC方式の記録/再生ができます。

6. その他



内部スイッチの切換えによる機能の選択

本機の内部スイッチを切換えることによって以下の機能を選択することができます。

- Hi-Fi音声記録選択機能
- ドルビーNR機能
- オートバックスペース機能

その他、詳しくは、21ページをお読みください。

つぎの点にご留意ください

- 本機はS-VHS方式ビデオです。マーク、マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。
- 大切な録画(結婚式など)の場合は、必ず事前に試し撮りし、正常に録画・録音されていることを確認してください。
- ビデオカメラ、本機およびテープの使用時、万一これらの不具合により録画されなかった場合の録画内容の補償についてはご容赦ください。
- 本機のS-VHS方式で録画したテープは、VHS方式専用のビデオでは再生できません。しかし録音方式は互換性がありますので、従来のビデオでも再生することが出来ます。また、従来のビデオで録音したテープも再生することが出来ます。
- 3倍モード(長時間)で録画したテープは、本機では再生できません。標準モードで録画したテープをご使用ください。

本機は標準モード専用ビデオです。

HQ (ハイ・クオリティ)方式

HQ マークのついたビデオにはVHS高画質技術が採用されています。

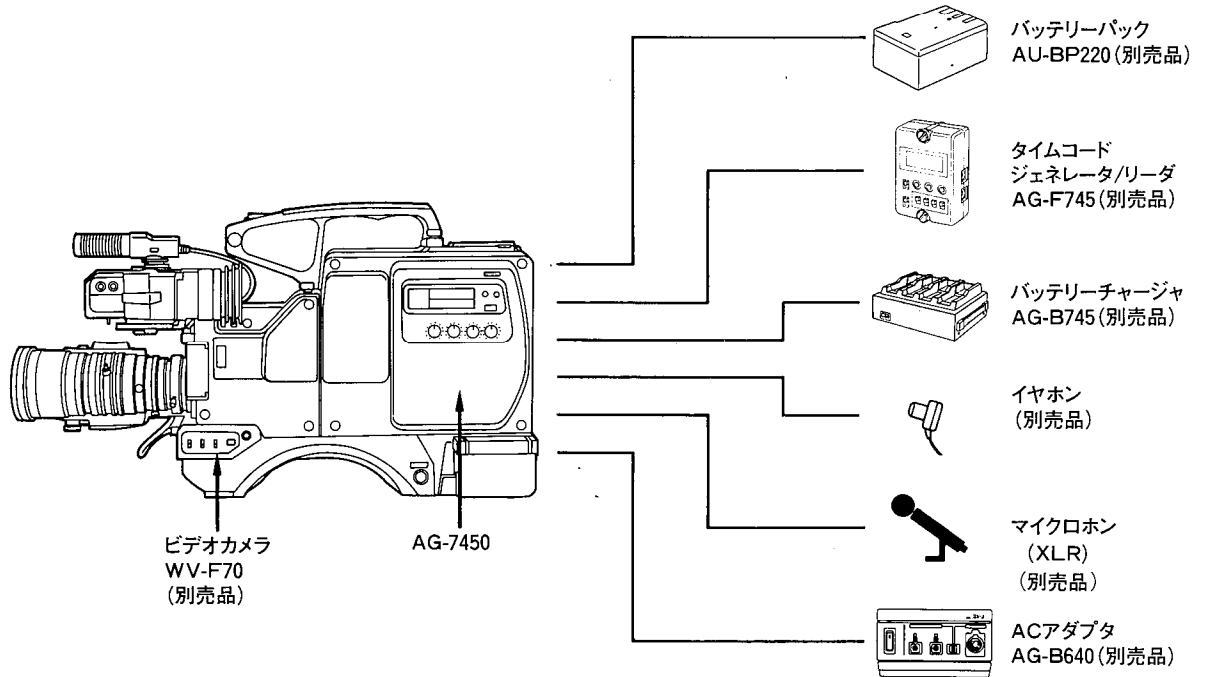
なお、従来方式のVHSビデオとは互換性があります。

* 'Dolby' およびdouble-Dシンボルはドルビー研究所の商標です。

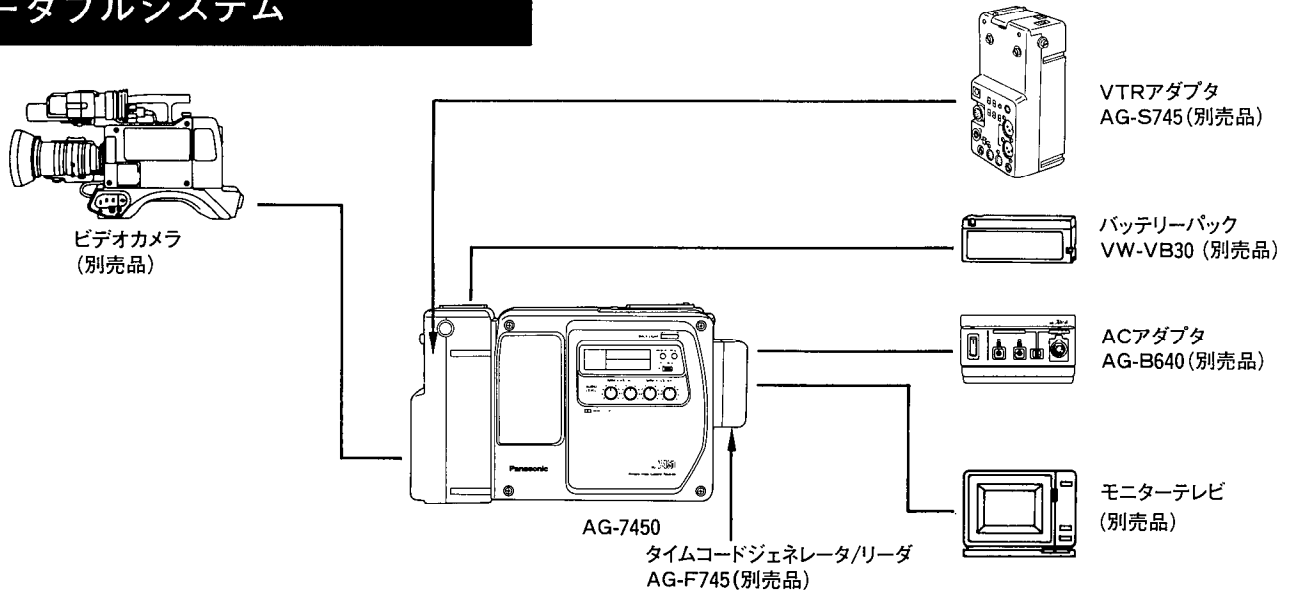
* ノイズリダクションシステムはドルビー研究所のライセンスに基づき製造したものです。

システム概要

カメラレコーダシステム



ポータブルシステム



S-VHSビデオ方式

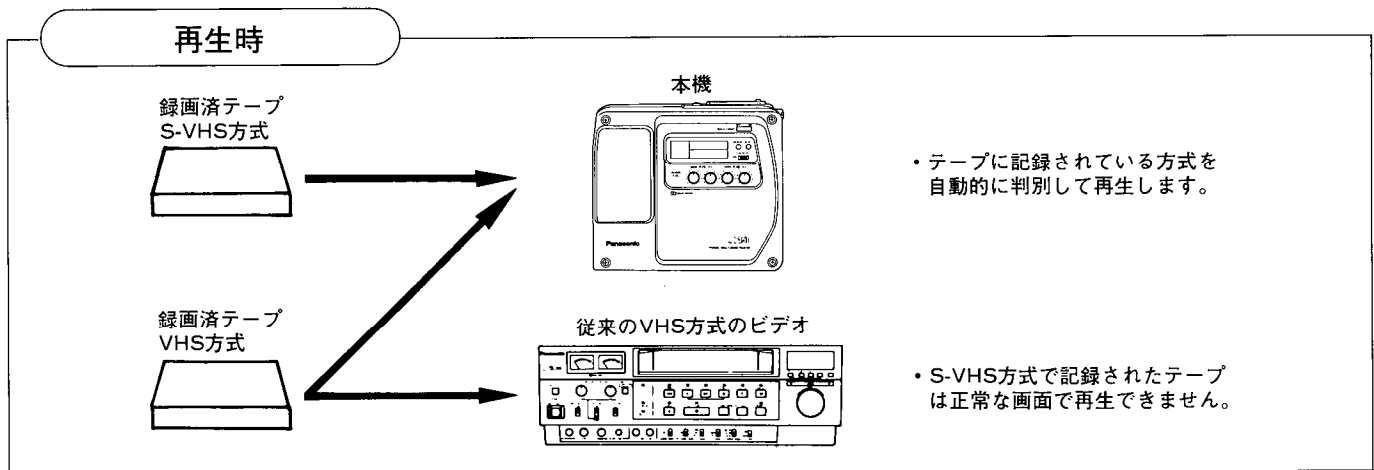
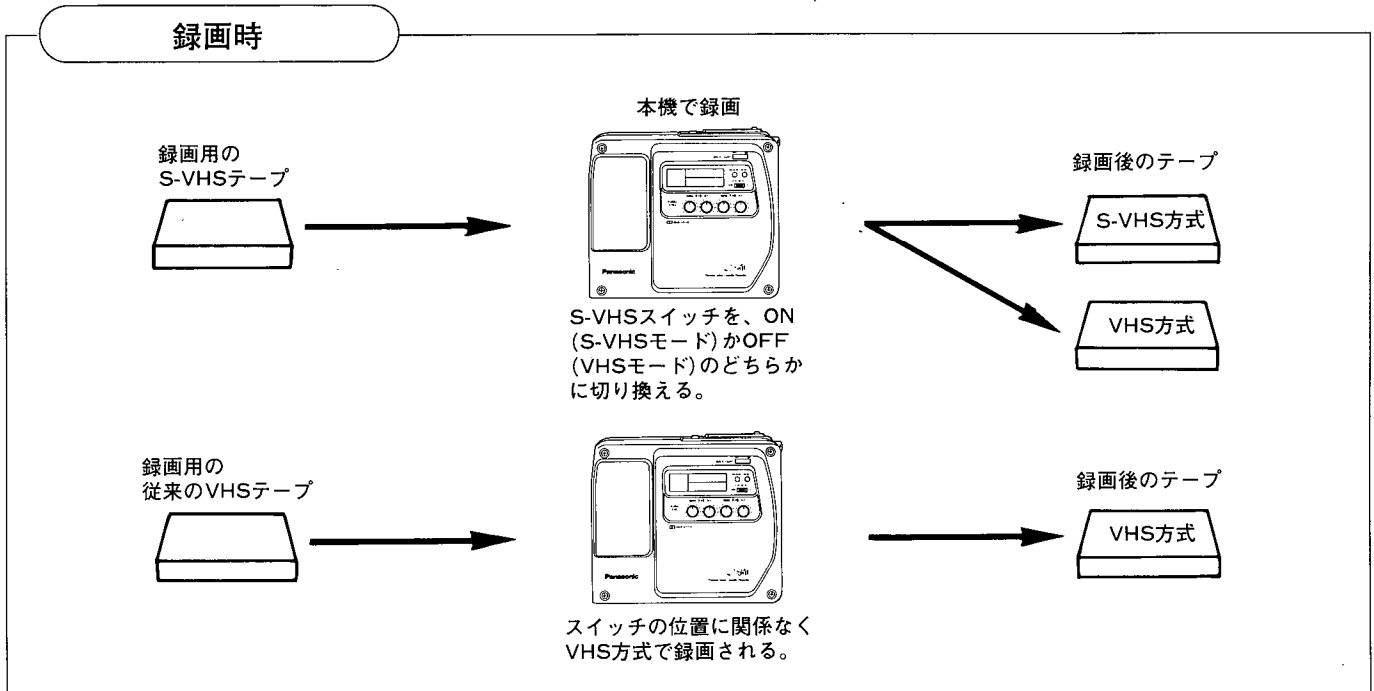


家庭用として全世界に定着したVHSビデオ方式をもとに、さらに高解像度・高画質化技術を駆使して新開発された映像情報化時代のビデオ方式です。

新開発の高性能S-VHSビデオカセットと組合わせて使用することによって、画期的な画質向上が可能となり、水平解像度400本以上および鮮明でリアルな高画質を実現しました。

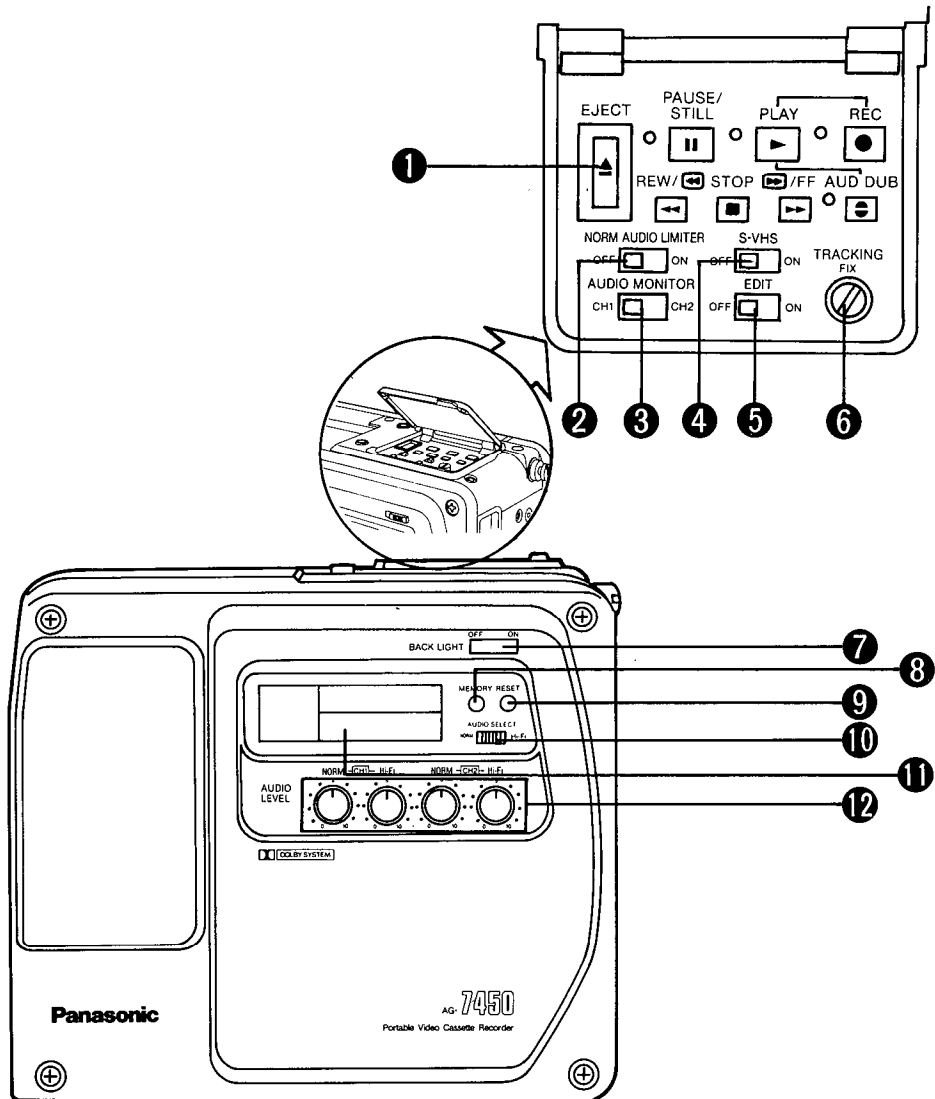
S-VHS マークのついたビデオカセットを使って高画質記録再生ができるとともに **VHS** マークのついたカセットでも従来通り記録再生がお楽しみいただけます。

ビデオとテープの互換性について

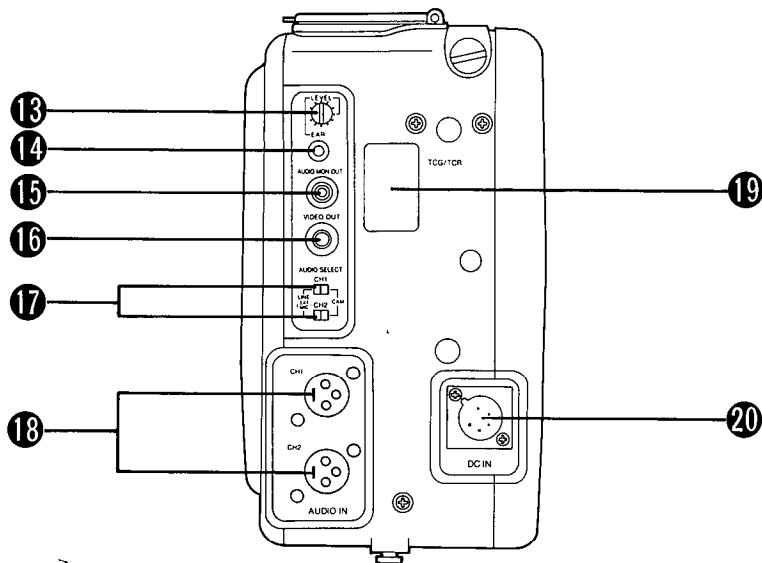


各部の名称とはたらき

上部



側面部



1 操作ボタン

EJECT (取出し) ボタン

ボタンを押すとカセットホルダがあがってカセットの出し入れができます。

PLAY (再生) ボタン/ランプ

押すと再生が始まり、ランプが点灯します。

REC (録画) ボタン/ランプ

PLAYボタンと同時に押すと記録が始まり、ランプが点灯します。

- 解除するときは、STOPボタンを押します。

PAUSE/STILL (一時停止/静止) ボタン/ランプ

- 再生中に押すと、テープ走行が停止し、静止画再生になります。再度押すかまたはPLAYボタンを押すと、通常の再生に戻ります。

- 録画中に押すと記録をやめ、テープは少し巻戻り、一時停止状態になります。もう一度押すとテープはスタートし、記録が始まります。

REW (巻戻し)/FF (早送り) ボタン

- 停止中に押すと、E-Eモードで通常の巻戻し、早送りになります。
- 再生中に押すと約5倍の巻戻し再生または早送り再生になります。

STOP (停止) ボタン

押すとテープは停止します。

AUD DUB (アフレコ) ボタン/ランプ

再生中に押すと通常の音声ダビングが行なわれ、ランプが点灯します。

- 解除するときは、STOPボタンを押します。

2 NORM AUDIO LIMITER

(ノーマル音声リミッタ) スイッチ

(ノーマル音声のみ動作します。)

リミッタ回路を入/切するスイッチです。“ON”側にすると、ノーマル音声の過大入力時でも適正レベルにします。(14ページの「ノーマル音声レベル」をご覧ください。)

3 AUDIO MONITOR (音声モニター) スイッチCH1/CH2

AUDIO MONITOR出力端子やイヤホンを接続した時に音声モニターのチャンネルを選択するためのスイッチです。

4 S-VHSスイッチ

“ON”側にすると、S-VHS方式により、録画ができます。この場合には、S-VHS専用テープをご使用ください。“OFF”側にすると、従来のVHS方式により、録画ができます。なお、再生時には、自動選択回路が働きますので、このスイッチの設定は不要です。

5 EDIT ON/OFF (編集入/切) 切換スイッチ

ディテール回路やY NR/C NR回路を入/切するスイッチです。

6 TRACKING (トラッキング) つまみ

再生中にノイズが出た場合、正常な画面になるまで左または右に回してください。

7 BACK LIGHT ON/OFF (バックライト入/切) 切換スイッチ

ディスプレイ部の照明を入/切するスイッチです。

8 MEMORY (メモリー) ボタン

カウンター表示に“M”を表示し、早送りまたは巻戻し中に“0:00:00”付近でテープを自動停止します。

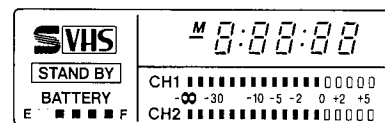
9 RESET (リセット) スイッチ

カウンター表示の数字を“0:00:00”にリセットします。

10 AUDIO SELECT (音声切換) スイッチ

Hi-Fi音声とノーマル音声とを切換えるスイッチです。記録時と再生時に使用できます。

11 ディスプレイ表示部



●STANDBY (スタンバイ) 表示

録画の一時停止モード時にカメラ側のPOWERスイッチを“SAVE”に切換えると点滅します。

●BATTERY (バッテリー) 表示

バッテリーの残量表示を表示します。

●COUNTER (カウンター) 表示

テープ走行を「時、分、秒」の順で表示します。

●S-VHS表示

S-VHSスイッチを“ON”側にすると点灯します。この場合には、S-VHS専用テープを使用すれば、録画ができます。また、S-VHS方式で録画済のテープを再生すれば、点灯します。

●AUDIO LEVEL (音声レベル) メータCH1/CH2

音声CH1、CH2専用レベルメータです。AUDIO SELECTスイッチ⑩の設定によりノーマルまたはHi-Fi音声の記録および再生時のレベルを示します。(このメータはピークレベルメータです。)

12 AUDIO LEVEL (音声レベル) つまみCH1/CH2

Hi-Fi音声またはノーマル音声の記録レベルのマニュアルコントロールができます。

13 EAR LEVEL (イヤホンレベル) つまみ

イヤホンジャックの出力レベルがコントロールできます。

14 EAR (イヤホン) ジャック

イヤホンを接続する時に使用する端子です。

15 AUDIO MON OUT (音声モニター出力) 端子

オーディオアンプまたはモニターテレビを接続するための端子です。

16 VIDEO OUT (映像出力) 端子

映像のコンポジット出力端子です。

17 AUDIO SELECT (音声入力) 切換スイッチ

入力に使用する音声のタイプによって次の選択をします。

LINE : 外部マイクロホンによる音声を記録する時に使用し (EXT MIC) ます。

CAM : カメラ側の内蔵マイクロホンからの音声を記録する時に使用します。

<ご注意>

本機内部のスイッチによってラインまたは外部マイクロホンに切換えることができます。詳しくは、販売店にご相談ください。

18 AUDIO IN (音声入力) 端子CH1/CH2

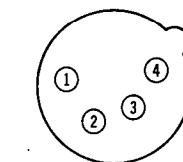
外部のマイクロホンや記録するライン入力信号を接続するための端子です。CH1のみの入力でも内部スイッチの設定によってCH2にも記録できます。詳しくは、販売店にご相談ください。

19 TCG (タイムコードジェネレータ) インターフェイス端子

専用のタイムジェネレータ/リーダAG-F745を接続するための端子です。

20 DC IN (外部電源入力) 端子

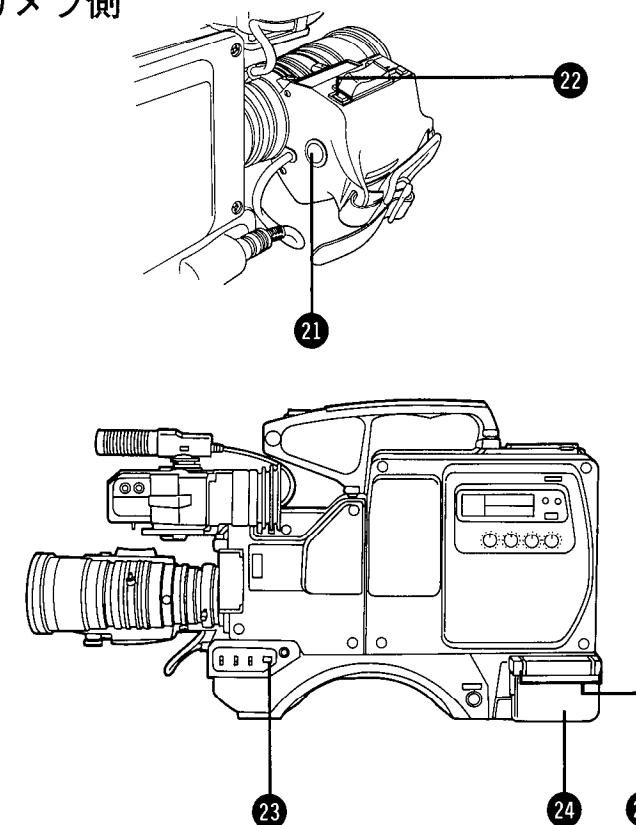
ACアダプタAG-B640を接続します。



・4ピンコネクタ

ピン	内容
1	GND
2	—
3	—
4	+12V

カメラ側



21 START/STOP (録画開始/停止) ボタン

カメラでつなぎ撮りをするためのボタンです。このボタンを押すたびにVTRは録画モードと録画の一時停止モードを繰り返します。

22 RET/REC CHECK (リターンビデオ/録画チェック) ボタン

録画チェックをするためのボタンです。録画の一時停止時に押すと録画チェック機能となり、録画した部分を再生し、録画の一時停止になります。

23 POWER (電源) スイッチ

「ON」にすると、本機に電源が入ります。「SAVE」側に切換えるとカメラ側の電源は切断され、VTR側が録画の一時停止モード中は節電モードになります。

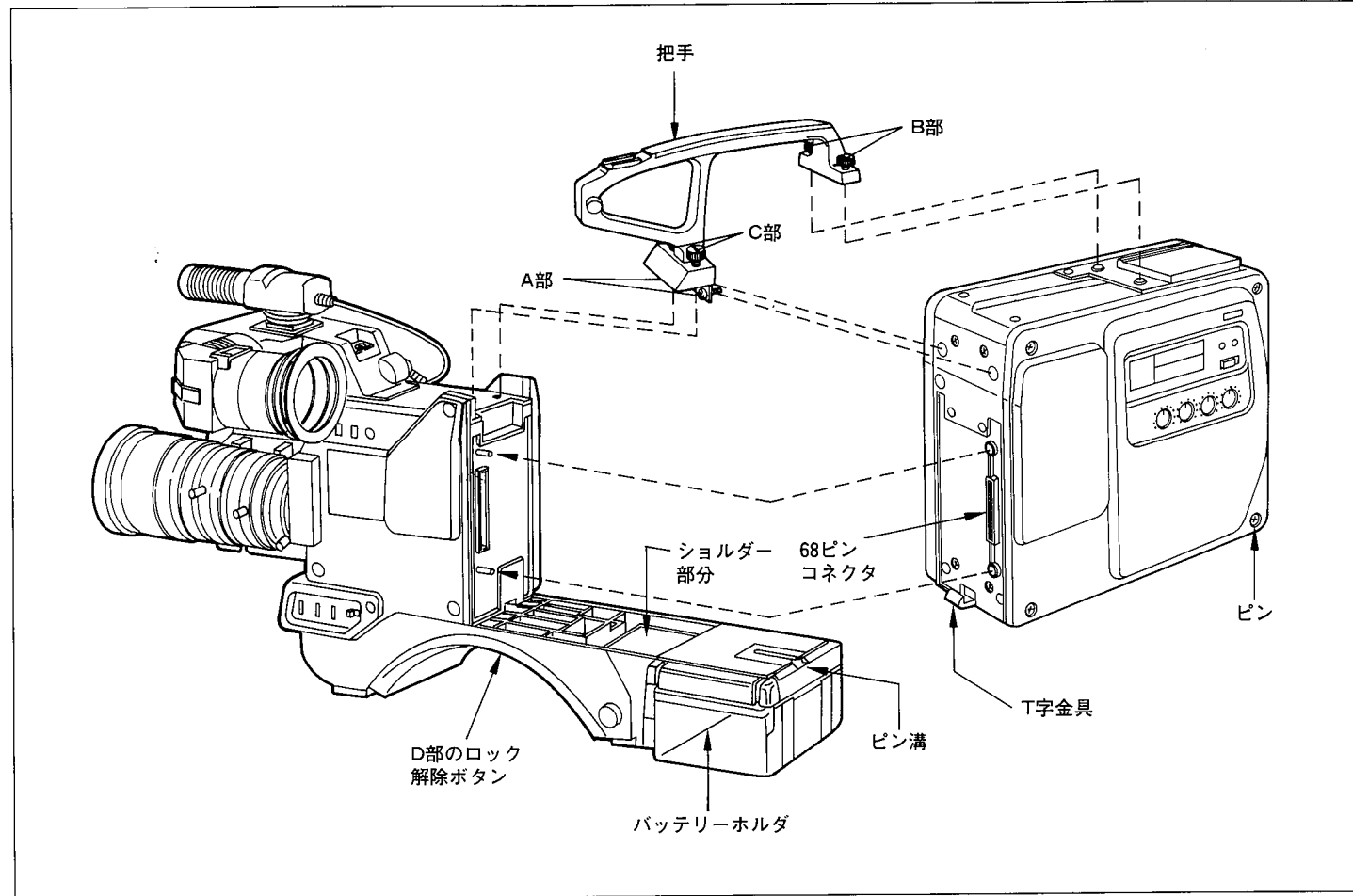
24 バッテリー収納部

専用バッテリーパックAU-BP220が収納できます。

25 バッテリー取出しボタン

バッテリー収納部からバッテリーパックを取り出す時に押します。

取り付け方

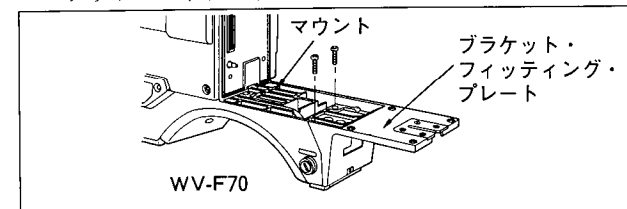


- ① 把手のA部を本機に2ヶ所ネジ止めします。
- ② 把手のB部を本機に2ヶ所ネジ止めします。
- ③ 本機をショルダー部にスライドさせて68ピンコネクタを接続します。
この場合、ピンとピン溝がはまり合うことを確認してください。
- ④ 把手のC部をカメラ側に2ヶ所ネジ止めします。

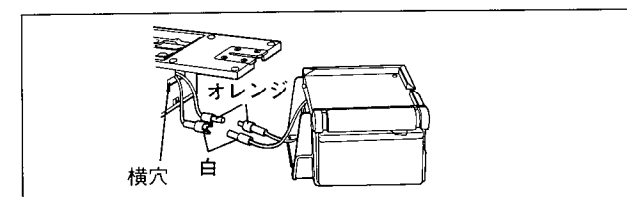
分解する時は、把手のC部のネジ止めを2ヶ所はずし、D部のロック解除ボタンを押しながらVTRを後ろにスライドさせてください。

バッテリーホルダーの取り付け方

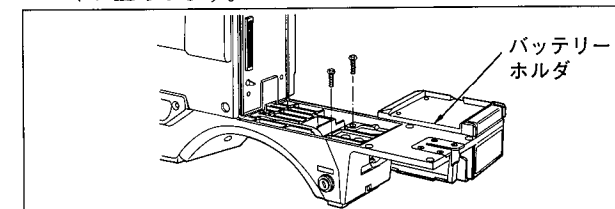
- (1) 図で示すように2ヶ所ネジをはずしてマウントからブラケット・フィッティング・プレートを外します。



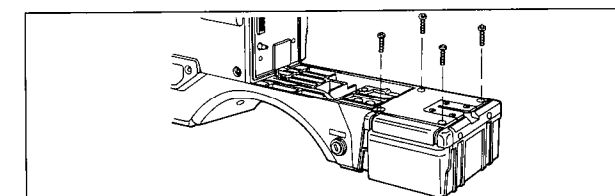
- (2) 図で示すようにブラケット・フィッティング・プレートの横穴からリード線を通して接続します。



- (3) ブラケット・フィッティング・プレートをマウントにネジ止めします。



- (4) バッテリーホルダをブラケット・フィッティング・プレートに4ヶ所ネジ止めします。



電源について

屋外での使用 バッテリーパック AU-BP220 (別売品)

- ① 本機のPOWERスイッチが“OFF”側になっていることを確認します。
- ② バッテリーを矢印の通りに差し込みます。(LOCKされるまで確実に差し込んでください。)
- ③ 本機のPOWERスイッチを“ON”側にします。
- ④ バッテリーをはずすときは、本機のPOWERスイッチを「OFF」側にしバッテリー取外しボタンを押します。バッテリーはロックがはずれ、取り出すことができます。

屋内での使用 ACアダプタ AG-B640 (別売品)

- ① 本機とACアダプタのPOWERが“OFF”側になっていることを確認します。
- ② ACアダプタの電源コードをACコンセントへ接続します。
- ③ ACアダプタに付属しているDCケーブルでACアダプタのDC OUT端子と本機のEXT DC IN端子を接続します。
- ④ ACアダプタのモード切換スイッチを“DC OUT”側にします。
- ⑤ ACアダプタのPOWERスイッチを“ON”側にします。
- ⑥ 本機のPOWERスイッチを“ON”側にします。

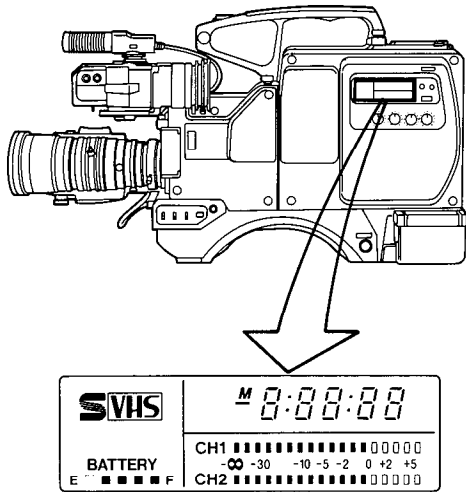
● 詳しくはACアダプタの取扱説明書を参照してください。

● ACアダプタでバッテリーパックを充電しているとき、本機へ電源は供給されませんのでご注意ください。

● 本機にバッテリーパックが接続されていてもACアダプタが接続された場合、ACアダプタの方が優先します。

バッテリーの充電

バッテリー表示

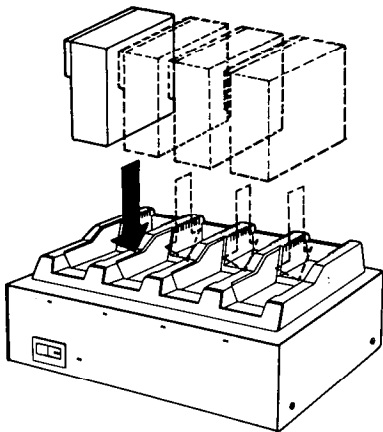


カウンタ表示にバッテリー容量の状態を表示します。

- バッテリーパックが十分に充電されていると、図のようになります。
- バッテリーパックの容量がなくなってくると■の表示が右から順に消えていきます。
- ■の表示が全部消えると、数分間しかご使用になれません。バッテリーを充電するか、充電されたバッテリーと交換してください。
- □の表示が消えると、自動的に本機の電源は「OFF」になり、カウンタ内の「BATTERY」が点滅します。ただちにPOWERスイッチを「OFF」側にしてください。



バッテリーチャージャ AG-B745 (別売品) を使っての充電



- ① ACアダプタの電源コードをACコンセントに接続します。
- ② バッテリーパック (最大4個まで) を接続します。
- ③ バッテリーチャージャのPOWERスイッチを「ON」にします。

CHARGE 1 から CHARGE 4 の各端子へ順々にバッテリーパックを充電します。ランプが点滅に切換われば、バッテリーパックの充電は完了です。

詳しくは、バッテリーチャージャ AG-B745の取扱説明書をお読みください。

録画

POWER
OFF ON
SAVE

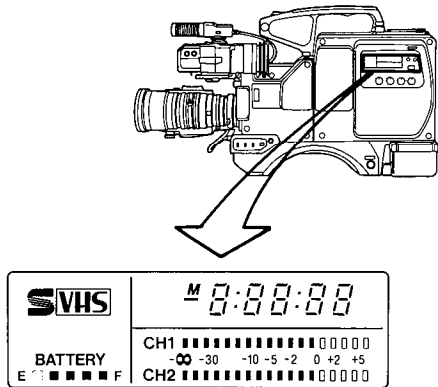
EJECT PAUSE/STILL PLAY REC
REW/ STOP FF/AUD DUB
NORM AUDIO LIMITER S/VHS TRACKING FIX
AUDIO MONITOR EDIT

START/STOP
ボタン

- ① POWERスイッチを「ON」にします。
- ② EJECTボタンを押してカセット収納部を開けます。
- ③ カセットテープを入れ、カセットホルダーが“カチッ”まるまで押します。
テープはシリンダーに巻きつけられ、自動的にローディング動作を行ないます。そのあと、REC、PLAY、PAUSEランプが点灯します。
- ④ カメラのSTART/STOPボタンを押して録画を始めます。START/STOPボタンを押すたびに録画と録画の一時停止を繰り返します。
- ⑤ 録画が完了すると、POWERスイッチを「OFF」側にし、テープは自動的にアンローディングの動作を行ないます。

- つなぎ撮りをする場合には、本機のオートバック機能、シフトプレイバック機能が働きます。この間、ビューファインダーREC TALLYランプは点滅します。本機が録画に入ると、します。
- カセットテープを取り出すには、まずSTOPボタンを押してからEJECTボタンを押してください。
- RESETボタンを押すと、ディスプレイ表示とカメラ側のファインダーのカウンタ側が「0」にリセットされます。

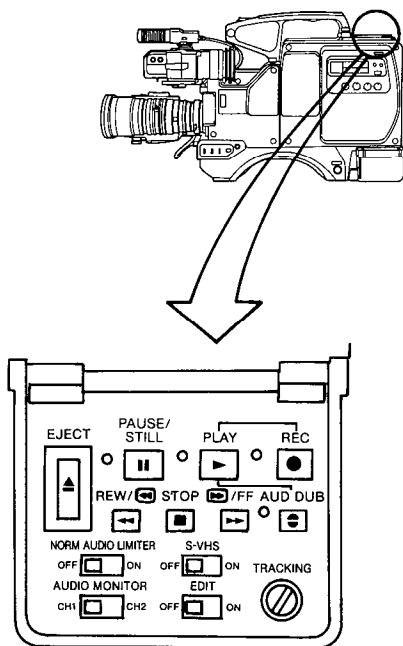
カセットテープと記録方式



- 本機は、S-VHSとVHSの2つの記録方式が、採用されていますので、下図に基づき、録画操作を行なってください。

カセット種類	S-VHSスイッチの設定	S-VHSランプ	記録方式
S-VHS専用カセット	OFF <input type="checkbox"/> ON	点灯	S-VHS
	OFF <input type="checkbox"/> ON	消灯	VHS
VHSカセット	OFF <input type="checkbox"/> ON	消灯	VHS
	OFF <input type="checkbox"/> ON	消灯	VHS

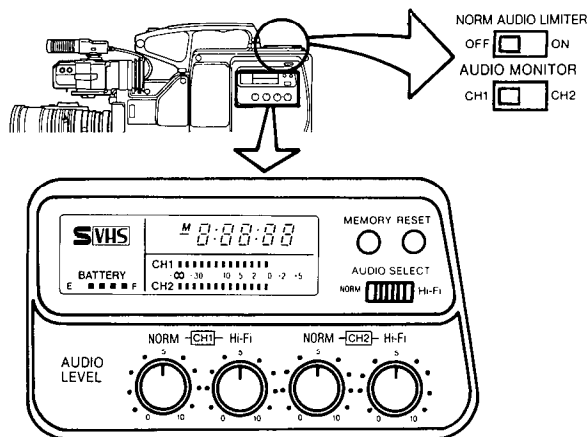
EDITスイッチの設定



- EDITスイッチは記録時にはディテール回路のON/OFFを、再生時には輝度信号と色信号のノイズキャンセラー回路をON/OFFするスイッチです。
- ディテール回路付きカラーカメラを接続して、VHSモードで記録する場合には、このEDITスイッチをON側に切換えてご使用ください。
- 再生時に画像がざらつく場合、このEDITスイッチをOFF側に切り換えると、ざらつきを抑えることができます。

モード	スイッチ位置	VHSモード	S-VHSモード
		録画時	ON 通常の画質
再生時	ON	<ul style="list-style-type: none"> ・輝度信号のノイズキャンセラー(Y NR)はOFF ・色信号C NRはOFF ・PICT回路での周波数特性は均一 	左と同じ
	OFF	・通常の画質	左と同じ

ノーマル音声レベル



- 1 AUDIO SELECTスイッチを「NORM」側に切換えます。
- 2 NORM AUDIO LIMITERスイッチを「OFF」側にします。
- 3 イヤホンを接続して記録レベルをモニターします。
この場合、AUDIO MONITORスイッチを「CH1」側あるいは「CH2」側にしてモニターしてください。
- 4 レベルは、AUDIO LEVELつまみを回して「0」を越えないように調整してください。
- 5 レベルを調整した後、過入力記録を防ぐため、AUDIO LIMITERスイッチを「ON」側にします。

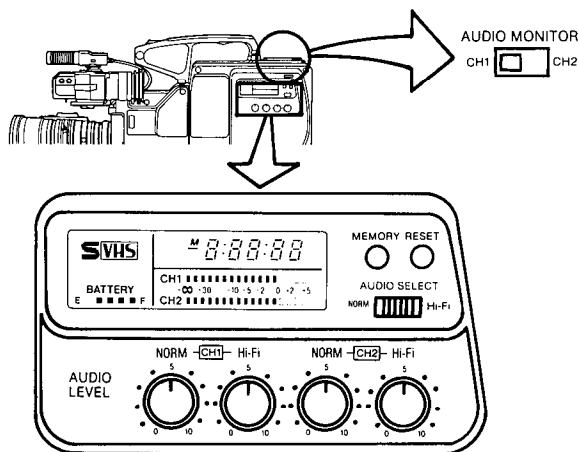
＜ご注意＞

本機内部のDolby NRスイッチは出荷時「ON」に設定されています。「OFF」に変更したい場合は、販売店にご相談ください。

• Dolby NRレベル

Dolby NR基準レベルは、レベルメータでは+2の位置です。

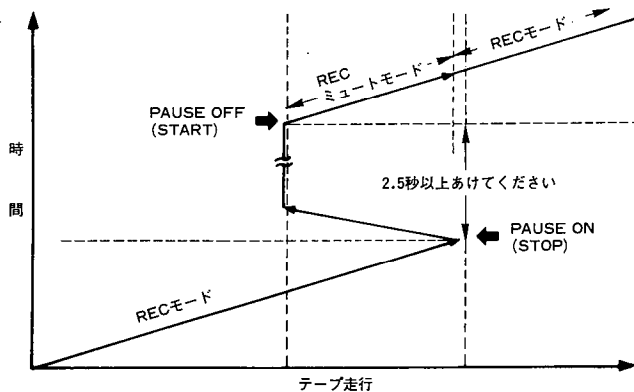
Hi-Fi音声レベル



- 1 AUDIO SELECTスイッチを「Hi-Fi」側に切換えます。
- 2 イヤホンを接続して記録レベルをモニターします。
この場合、AUDIO MONITORスイッチを「CH1」側あるいは「CH2」側にしてモニターしてください。
- 3 レベルは、AUDIO LEVELつまみを回して「0」を越えないように調整してください。

• Hi-Fi音声レベルを調整する時は、AUDIO LIMITERスイッチを操作する必要はありません。

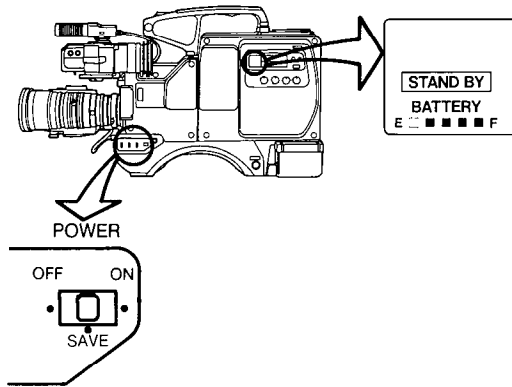
オートバックスペース機能



一時停止を經由して録画のつなぎ撮りをするとき、テープ走行を安定させるため、本機は次のように、少しテープが巻戻って一時停止になるような動作をします。

- つなぎ撮りをするとき、一時停止の解除は約2.5秒以上の間隔をおいてください。
- つなぎ撮りのとき、すでにテープに記録された部分は多少消去されますのでご注意ください。
- 本機内部のスイッチにより、オートバックOFFに設定することができます。「OFF」に設定される場合は販売店にご相談ください。
ただし、「OFF」に設定しますと完全なつなぎ撮りができません。

スタンバイ機能

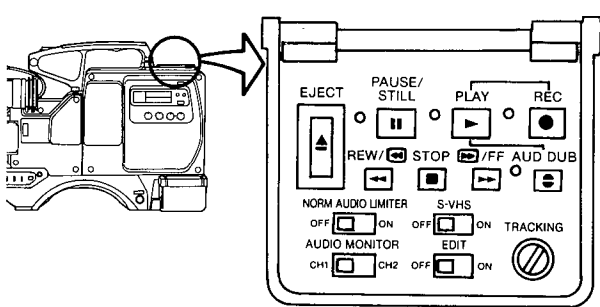


スタンバイ機能は録画の一時停止中に働きます。
この場合には、バッテリーパックの節電ができます。

- ① カメラ側のPOWERスイッチを「SAVE」側に切替えます。
- ② 本機のディスプレイ部の「STAND BY」が点滅して、動作表示します。
この場合、テープはシリンダーに巻きついた状態で停止しています。ディスプレイ部の照明は強制的に「OFF」になります。
- ③ 収録操作を再度行なう場合には、POWERスイッチを「ON」側に切替えます。

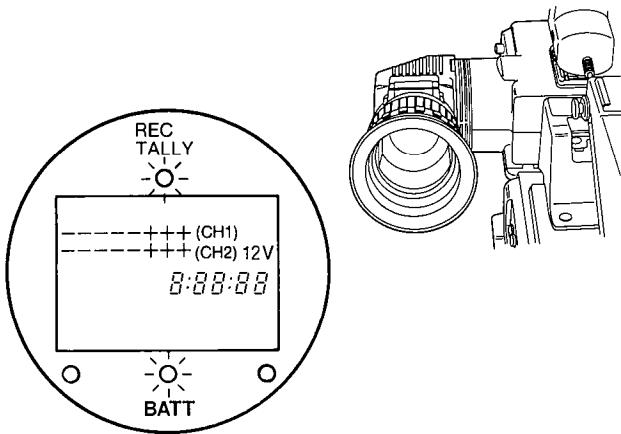
・STAND BYモード中はS-VHS表示が消灯していることを確認してください。

録画/一時停止モード



録画中の一時停止状態では、安全保護(ビデオヘッドの目づまり)のため、約5分経過するごとにテープを逆方向に1フレーム送るようにしています。
一時停止状態が約30分経過すると録画モードは解除され、自動的に停止モードになります。

カメラビューファインダ表示



- ・ビューファインダには、カメラ側の操作表示がありますので、カメラの取扱説明書を参照してください。
- ・レベルメータおよびカウンタ表示はVTR側のカウンタ表示と異なっていることがあります。詳しくは、カメラの取扱説明書を参照してください。

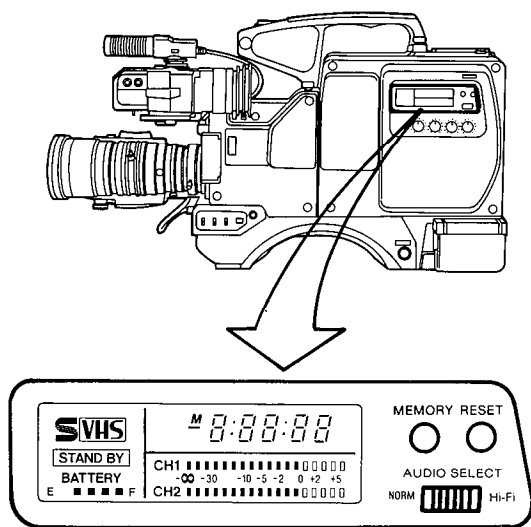
ビューファインダには、テープカウンタ、オーディオレベルや各種異常時の表示ができます。

ビューファインダ内部

表示内容	表示のしかた
収録中	“REC TALLY” ランプが点灯します。
オーディオレベル	“—” の表示 上段がCH1側 下段がCH2側 “++” は過大人カレベルの表示
バッテリー電圧	デジタル表示
収録時間	時、分、秒
バッテリー容量不足	バッテリーの消耗の約5分前に“BATT”ランプが点滅します。
ローディング中	“REC TALLY” ランプが点滅します。
テープエンド	テープエンド約5分前に“REC TALLY”ランプが点滅します。

※15分以下のテープ(NV-T15)使用時はテープエンド表示が正常に表示されないことがあります。

ディスプレイ表示

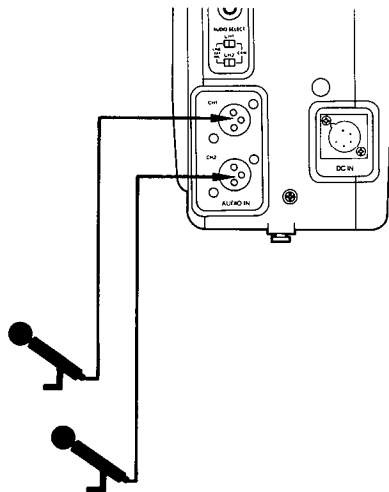


ディスプレイ表示には、各種異常時の表示ができます。
テープカウンタは、内部電池により、停電補償が約48時間でき
ます。(通電時間約5分)

異常内容	表示のしかた
結露状態	カウンターの表示が“ \square ”に切りかわり、点滅表示 します。
キャプスタンロック シリンダロック リールロック ローディングロック	カウンターの表示が“ ε ”に切りかわり、点滅表示 します。
10.5Vアンダーカット	バッテリー表示“BATTERY”が点滅します。
カウンターメモリ	カウンター表示“M”が点灯します。
カウンターの逆表示	“0”表示を越えると、“-”が点灯します。
オーディオレベルの ピークホールド	過大人力レベルのとき、0dBを越えると、“ \square ”の 表示が残ります。
テープエンド約5分前	カウンター表示が点滅します。*

※15分以下のテープ(NV-T15)使用時はテープエンド表示が正
に表示されないことがあります。

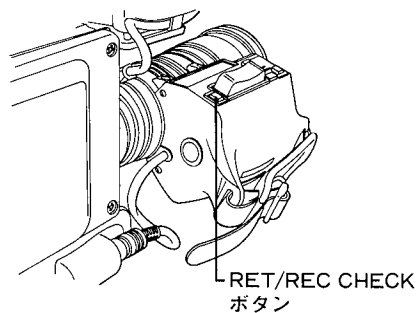
外部マイクロホン



本機はカメラ内蔵のマイクロホンあるいは外部マイクロホンの作
用ができます。

- ① AUDIO IN入力端子に外部マイクロホンを接続します。
- ② 外部マイクロホンの音声を使用する場合は音声入力切換ス
witchをLINE (EXT. MIC)側に切換えます。内蔵マイクロ
ホンを使用するチャンネル側は「CAM」側に切換えます。

録画チェック



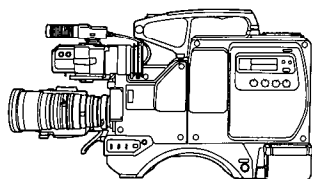
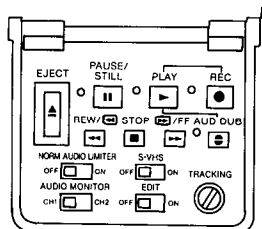
本機では、録画中に記録画像の確認ができる録画チェック機能が働きます。

- 録画中の一時停止状態(REC、PLAY、およびPAUSEランプ点灯時)でRET/REC CHECKボタンを押します。
- 動作は、下図のようになり、約10秒間の再生画像がビューファインダで確認できます。
- 録画チェック後、テープは録画一時停止状態に復帰します。



この場合、逆再生、再生ともにノーマルテープ速度で再生します。

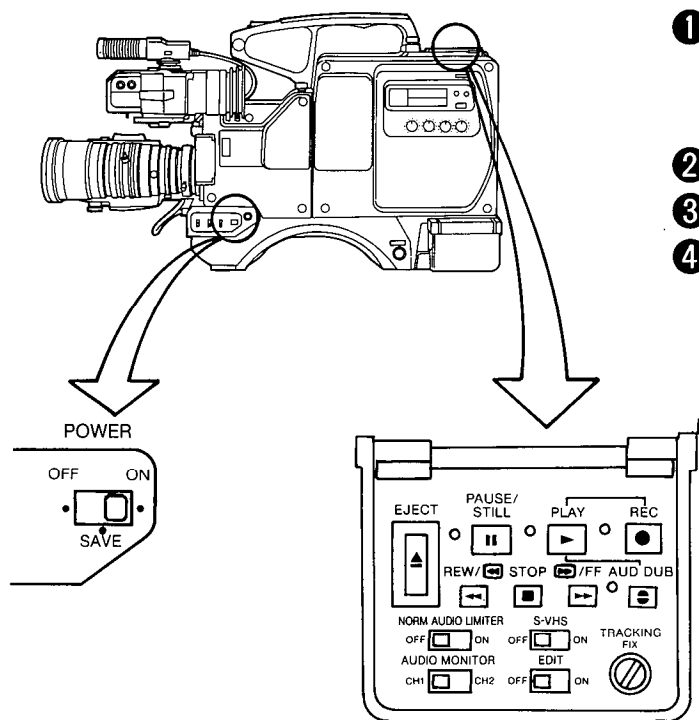
リテイク機能



本機では、録画中にビューファインダやモニターテレビの画面上で正逆方向の再生を行ない、撮り直しができるリテイク機能が働きます。

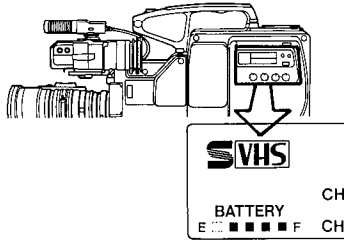
- 録画中の一時停止状態でREWボタンあるいはFFボタンを押し続けます。
- 本機のRECランプとPAUSEランプが消灯し、次にPLAYランプのみが点灯して記録モードから再生モードへ強制切替します。
この場合、ビューファインダやモニターTVで逆再生や正再生が見られます。
- 撮り直しシーンやカットの位置までテープを送って、REWボタンまたはFFボタンを離します。
- 本機は、録画の一時停止状態に戻ります。

再生



- 1 POWERスイッチを「ON」にします。
テープは自動的にシリンダにローディングされ、REC、PLAY
およびPAUSEランプが点灯し、本機は録画の一時停止状
になります。
- 2 STOPボタンを押します。
- 3 PLAYボタンを押します。
- 4 再生画像がビューファインダや接続されているモニターテ
ビに映ります。

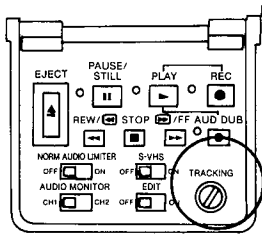
S-VHS/VHS自動判別再生



本機の再生回路は、カセットの記録方式を自動判別するようになっています。

記録方式	S-VHSランプ
S-VHS	点灯
VHS	消灯

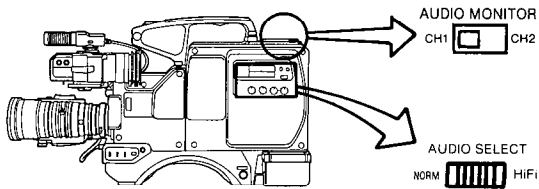
トラッキング



再生中にノイズが出た時、正常になるように、ドライバーなどで左右に回して調整してください。調整するときは強く押しつけないようにご注意ください。

- 他のビデオで録画されたテープの場合、ノイズが十分にならないことがあります。

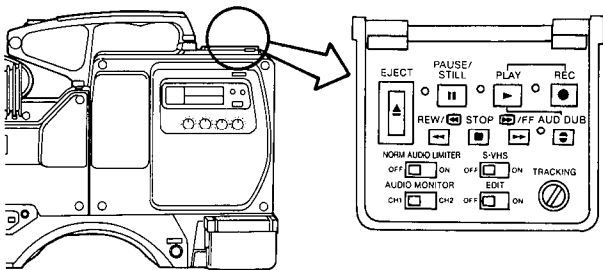
AUDIO SELECTスイッチ



音声出力は、AUDIO SELECTスイッチによってノーマル音声とHi-Fiサウンドに選ぶことができます。

AUDIO MONITORスイッチによってCH1またはCH2に切換えることができます。

早送り再生と巻戻し再生



①再生中にFFボタンを押し続けると、約5倍速の早送り再生になります。

②再生中にREWボタンを押し続けると、約5倍速の巻戻し再生になります。

●早送り再生または巻戻し再生中は下の図1や図2のようにノイズが出ます。

●画像が図3のようになるとり、上部が歪むときがありますが故障ではありません。

●画像が垂直方向に流れるときはテレビの垂直同期を調整してください。

●また、色が付いたり、消えたりする現象が起こる場合がありますが、故障ではありません。



図1



図2

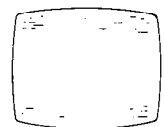
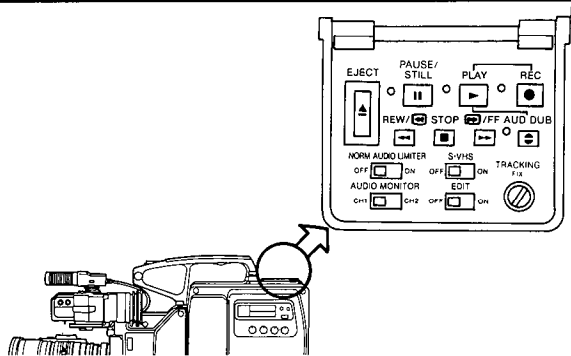


図3

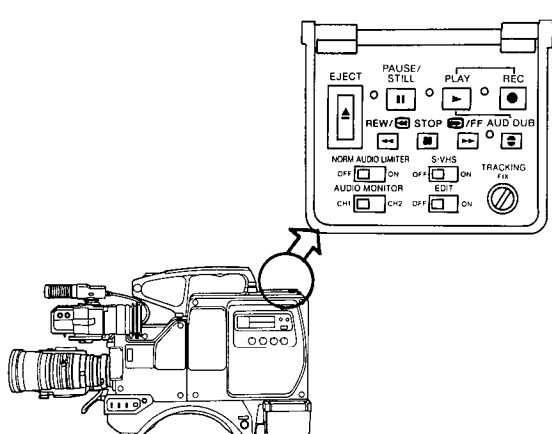
静止画再生



- ① 再生中にPAUSE/STILLボタンを押します。
- ② 静止画再生を解除するには再度PAUSE/STILLボタンまたはPLAYボタンを押します。

● 静止画像はたて方向に多少揺れますが故障ではありません。

アフレコ

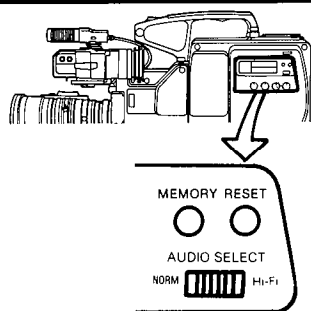


アフレコはノーマル音声に記録されます。(Hi-Fiサウンド側には記録されません。)

- ① マイクロホンまたはラインを各IN端子に接続します。
- ② 入力する音声によってAUDIO SELECTスイッチを「LINE」または「CAM」にセットします。
- ③ PLAYボタンを押してテープを再生します。
- ④ アフレコしたい箇所まで、PAUSE/STILLボタンを押して静止画像にします。
- ⑤ AUDIO DUBボタンを押します。
- ⑥ 再度PAUSE/STILLボタンを押します。静止状態は中断され、アフレコがスタートします。音声を入力してください。
- ⑦ 一時停止状態が約10分経過すると、アフレコモードが解除されます。

- アフレコは、以前CH 1やCH 2に記録されていた音声が消え、新しい音声が代わりに記録されます。
- テレビに近づけてアフレコをしますとハウリングノイズが起こることがありますのでご注意ください。
- カセットに録画用「つめ」がついていないときはアフレコはできません。

MEMORYボタン



MEMORYボタンを押すと、記録するプログラムや部分の始めを位置づけることができます。

RESETボタンを押して再生を始めたところでカウンタを“0:00:00”にリセットします。そこでMEMORYボタンを押して“M”表示にします。テープが早送りや巻戻されると、自動的に“0:00:00”で停止します。

内部スイッチの切換えによる機能の選択

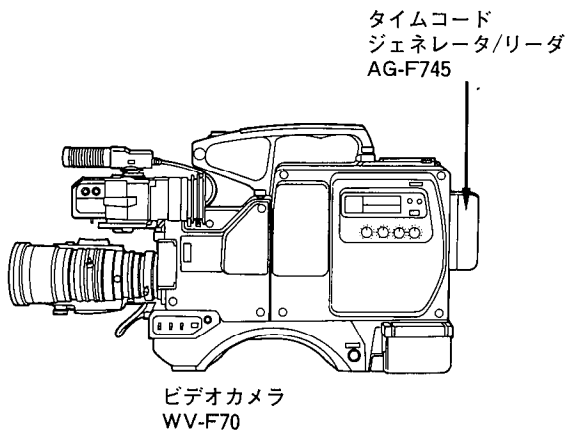
お客様のご要望により、本機の内部スイッチを切換えて以下の機能を選択することができます。
詳しくは販売店にご相談ください。

内部スイッチ (プリント基板：スイッチ)	機 能	工場出荷初期 設定モード
1. 強制カラー切換スイッチ (ビデオ基板：SW1)	COLOR： 強制カラーモード AUTO： カラー、白黒自動判別モード* B/W： 白黒モード	COLOR
2. ドルビーNRスイッチ (オーディオ基板：SW4001)	ON： ドルビーNRスイッチ入 OFF： ドルビーNRスイッチ切	ON
3. オーディオ入力切換スイッチ (オーディオ基板 CH1:SW4301) (CH2:SW4302)	LINE： 外部のライン入力を使用するとき MIC： 外部のマイクロホンを使用するとき	MIC
4. CH2 REC選択スイッチ (オーディオ基板：SW4002)	STEREO： CH1とCH2のステレオ記録 MONO： CH1とCH2に記録	STEREO
5. Hi-Fi音声記録選択スイッチ (オーディオ基板：SW4501)	ON： Hi-Fi音声の記録をする。 OFF： Hi-Fi音声の記録を禁止する。	ON
6. オートバックスペーススイッチ (シスコン基板：SW1)	ON： オートバックスペース機能が動作する。 OFF： オートバックスペース機能が動作しない。	ON

※AUTOモードでは、カラー信号をつなぎ撮りした時に一瞬色が消えることがあります。

別売品のご紹介

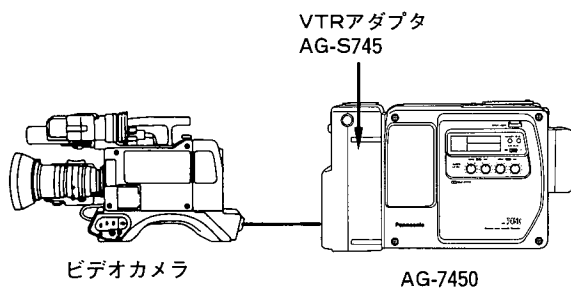
タイムコードジェネレータ/リーダー AG-F745



本機には、専用のタイムコードジェネレータ/リーダーAG-F745を取り付けることができます。

AG-F745は、VITC方式とLTC方式が使用できます。
詳しくは、AG-F745の取扱説明書をお読みください。

VTRアダプタ AG-S745



本機には、専用VTRアダプタAG-S745が取り付けられ、セパレートタイプのポータブルVTRとしてご使用できます。

14ピン仕様のビデオカメラと接続することができます。
詳しくは、AG-S745の取扱説明書をお読みください。

正しくお使いいただくためのご注意


このポータブルビデオレコーダAG-7450は、機械のすみずみまで精巧な技術が駆使されています。正しくお使いいただくために、つぎのことにご注意してください。

安全上のご注意

- 本機の内部に燃えやすいもの、水、金属などが入らないように注意してください。故障の原因となります。
- 内部には触れないでください。改造されたりしますと危険なうえ、故障の原因ともなりますので、キャビネットをはずさないでください。
- 屋外などでの撮影時に、雷が近いときは使用しないでください。また雨天での撮影は、本機をぬらさないように注意してください。

結露に関するご注意

ビデオを冷たい場所から急に暖かい場所に移動したり、暖房した直後の部屋に置いたり、湿気の多い場所（屋内プール、トンネル内など）で、空気中に含まれる水蒸気がビデオのヘッドドラムやテープガイドで冷やされて水滴となって付着することがあります。これを結露、または露つきといい、この状態でテープを走行させると、水滴のついてある部分にテープが張りついたり、テープを傷めてしまう恐れがありますのでご注意ください。

結露を生じると、WARNINGシステムのオートオフが働き、動作が停止します。ビデオの使用にあたっては、カセットテープを入れる前に電源を入れ、“”表示が点灯していないことを確認してから操作してください。

※万一カセットが入っている状態で結露を生じた場合は、乾燥するまで待ち、POWERスイッチを“ON”側にしてEJECTボタンを押し、カセットを取り出してください。

- つぎのような場所ではご使用にならないでください。
極端に暑いところや寒いところ
強い磁気の発生するところ
湿気の多いところ
ゴミやホコリの多いところ
振動の激しいところ
温度差の激しいところへの移動



本機が異常のときは

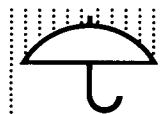
本機から異常な音がするとき、煙がでるとき、画がでなくなったときなど異常があるときは、ただちにご使用をやめ、お買いあげの購入店にご連絡ください。

ご使用上のご注意

- 本機の上には重いものをのせないでください。
- 強い衝撃(ショック)をあたえないでください。
- 長時間直射日光にさらしたり、暖房器具の近くにそのまま放置しておく、キャビネットが変型したり、トランジスターなど半導体やメカニズムがこわれることがあります。とくに真夏、ドアを閉めきった自動車内では、車内温度が80℃をこえることがありますのでご注意ください。
- 本体の電源を切るときは、本機を停止状態(STOPモード)にしてから行なってください。
- 本機のテープカウンタは、液晶を採用しています。液晶は、見る角度によって文字が見にくいことがあります。不良ではありません。
- 本機を使用しない場合は、POWERスイッチを“OFF”にしてください。

こんなときでも記録したい!

●雨天のとき



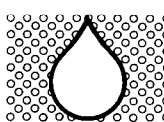
どうしても雨天に撮影したいとき、レインカバーをお使いになりますと、雨を防ぐことができます。

●寒いとき




毛布または防寒用ケースをご利用ください。

●結露のとき



(緊急の場合)

カセットを取出し、ドライヤーで露を乾燥させてください。ドライヤーをあてるときは電源を切り本機に損傷を与えないよう注意してください。そしてPOWERスイッチを“ON”側にし、“”表示の消灯を確かめ、シリンダーやテープガイドに露がついていないことを十分確認したのち、カセットを入れて録画をしてください。

故障かな!?と思われましてら

下記の項目を点検していただき、それでもなお異常のあるときは購入店にご相談ください。

症 状	チェック箇所	参照 ページ
バッテリーパックの使用時間が短い。	●バッテリーパックは十分に充電されていますか？	11
	●古くなり寿命が過ぎていませんか？	11
	●消費電力の大きいビデオカメラを接続していませんか？	—
	●録画中にカメラ側をSAVEにしていたら？	15
	●極端に温度の低いところでビデオを使用しましたか？	23
ビデオカセットが取り出せない。	●POWERスイッチをONにしてください。	—
“G”表示が点滅して操作できない。	●電源を入れて“G”表示が消灯するまで待ってください。	16
“E”表示が点滅して操作できない。	●お買い上げの購入店にご連絡ください。	16
電源がACアダプタAG-B640から本機に通電されない。	●ACアダプタのモード切換スイッチが“DC OUT”側に切換っていますか？	10
カメラ側のREC TALLYランプが本機内部でロックされている。	●カメラトリガー側のVTR互換スイッチを反対側に切換えます。	—
ビデオカメラでの音声のレベルが低い。	●カメラ側の音声レベル選択スイッチを“-20dB”側に切換えてください。	—
カメラのマイクロホン音声記録できない。	●AUDIO SELECT切換スイッチが“CAMERA”側に切換っていますか？	16
再生画像が映らない。/再生画像にノイズが入っていたり、縞模様になっている。	●どちらかの方向にゆっくりTRACKINGつまみを回す。 ●ビデオヘッドが摩耗している場合は、交換してください。	19
他のビデオで記録したテープがステレオで再生できない。	●記録したビデオはステレオ機能付でしたか？	—
他のビデオで記録したテープがHi-Fiサウンドで再生できない。	●記録したテープはHi-Fiサウンドで記録しましたか？	—
早送りまたは巻戻し中にテープが停止する。	●カウンターに“M”マークが表示されていますか？ ●“M”マークが消えるまでMEMORYボタンを押してください。	20